

水産資源(マグロ)調査[※]

渡辺勇二郎・竹内 淳一

目 的

本調査は遠洋水産研究所の委託により、近海マグロ延縄漁船の水揚港である勝浦港に入港する、マグロ延縄漁船より、マグロ資源究明のための基礎資料を収集することを目的とする。

方 法

昭和61年度水産資源(マグロ)委託調査要綱(陸上)に基づき調査を行った。勝浦港に入港するマグロ延縄漁船の内「漁獲成績報告書」が提出されない19トン型以下の漁船を重点に次の項目を調査した。

- 1) 船名、トン数、許可番号、今航海での第1回と最終回の操業年月日、操業回数、水揚年月日、出港々名、入港々名と年月日。
- 2) 主な漁場位置

これらの調査は勝浦漁業協同組合に委託した。

また漁獲物の種類、体重組成を調査するため、一尾毎の体重が記載されている「単価帳」を勝浦漁業協同組合より譲渡を受けた。

結 果

昭和61年度には86隻の漁船を調査し、結果を「まぐろ漁業漁況調査票」に記入し、「単価帳」と共に遠洋水産研究所に報告した。